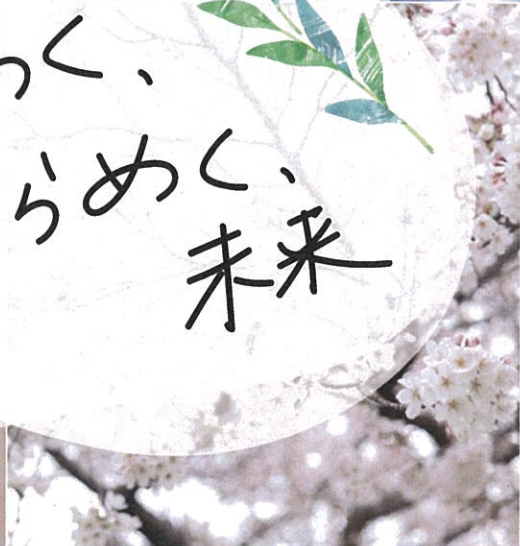


RECRUIT GUIDE

独立行政法人 国立病院機構

霞ヶ浦医療センター



わくわく、
きらめく、
未来





国立病院機構のネットワーク

日本最大の医療グループです。

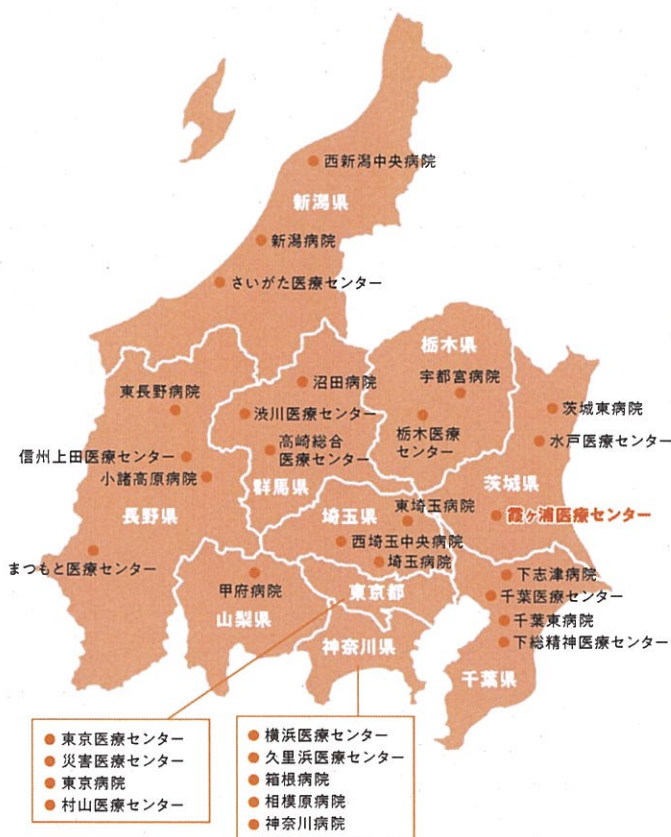
国立病院機構は全国を6つの地域(グループ)[北海道東北][関東信越][東海北陸][近畿][中国四国][九州]に分けて運営しています。全国的なネットワークを展開し、医療提供体制の充実をはかり、民間ではアプローチが困難な分野を支えています。国立病院機構病院には、“めざす看護”を実現する、幅広いフィールドがあります。

全国 6グループ

140 病院

国立病院機構

病床数：約52,000床
看護職員数：約41,000名
※令和5年4月1日現在。



関東信越グループ

1都9県

32 病院

病床数：約12,500床
看護職員数：約9,700名
※令和5年4月1日現在。

独立行政法人 国立病院機構 霞ヶ浦医療センター

住 所	茨城県土浦市下高津2-7-14
開 設 年	昭和16年10月
施設規模	敷地面積110,507㎡ 建物面積27,175㎡
病床規模	病床：250床 外来人数：496.2人/日

診療科

内科/消化器内科/循環器内科/呼吸器内科/脳神経内科/代謝内科/外科/
整形外科/産婦人科/小児科/形成外科/眼科/泌尿器科/耳鼻咽喉科/麻酔科/
歯科/口腔外科/心臓血管外科/呼吸器外科/皮膚科/放射線科/血液内科/
腎臓内科/リハビリテーション科/病理診断科/乳腺外科

[病院/看護の特徴]

地域医療支援病院、茨城県がん診療指定病院の役割を担う地域に根ざした病院。3万6千坪の広大な敷地が特徴です。昭和16年に霞ヶ浦海軍病院として創設され、昭和20年に国立霞ヶ浦病院として発足しました。それ以来、「相手の立場に立ったあたたかい看護の実践」を誇りとして、職員が力を合わせて地域貢献に努めています。特に看護は、地域との連携を強化。生活の場を視野に入れた入退院支援に力を入れています。これからの医療をともに支える人材に成長してまいりましょう。



霞ヶ浦医療センターは地域医療の中核的役割を担う一般急性期病院です。

とりわけ、二次救急医療、周産期医療について重要な役目を果たしています。

健康問題を抱え当院での医療を必要とする人々に、絶え間なく切れ目の無い、

365日24時間継続したケアの提供を職員一人ひとりが責任とやりがいを持って実践しています。

看護という素晴らしい仕事を通して、当院であなた自身の可能性を広げてみませんか。

基本理念

私たちは この病院に 身を寄せてこられた すべての方々に
医療を通じて 希望と力を与え その期待と信頼に応えます

看護部の理念

常に患者様の立場に立ち 親しみの心、理解する心、お役に立つ心、
謙虚な心、感謝する心 をもって対応し、あたたかい看護を実践します。

看護部の基本方針

人間性を尊重した看護の実践を行う。自らの意思決定によって、問題解決にあたるよう、自己研鑽に努める。

他部門とは信頼関係をもって協議する。臨床は常に教育の現場であることを認識した行動をする。

看護職としての誇りと品性を持ち、心身の健康保持・増進に努め責務を果たす。

看護職員能力開発プログラム

充実した看護能力開発プログラムで、
看護専門職者としての成長を支援します。



ACTy ナース ver.2

国立病院機構が目指す看護師像を、ACTy ナース（アクティナース）と呼びます。「看護職員能力開発プログラム」によって学び、理論と技術を持って実践し、看護を創造する看護師がACTy ナースです。様々な学習の機会を活用し、日々の看護実践を振り返るという過程を続けることで、ACTy ナースへの成長を目指します。

キャリアアップへの支援



実習指導者講習会

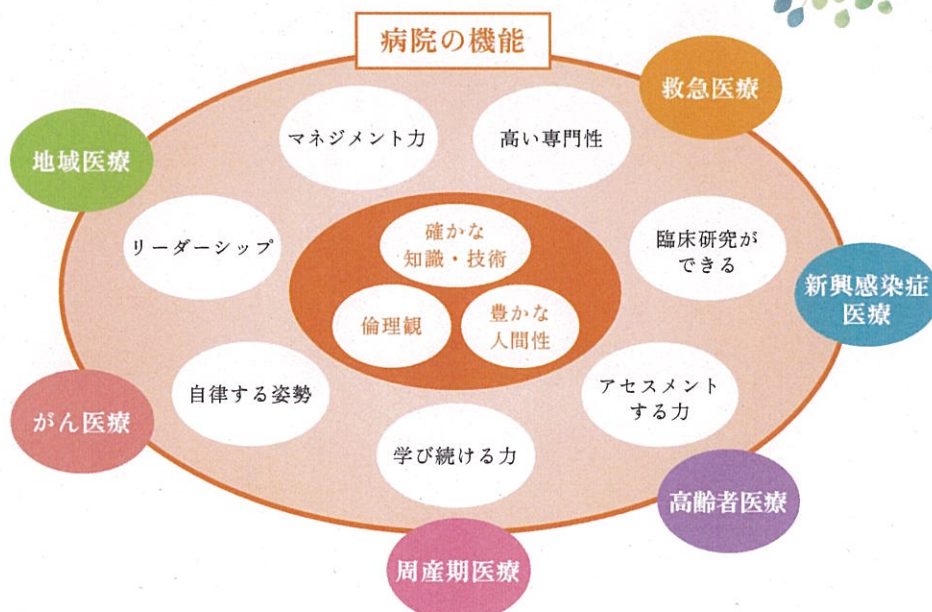
看護学生とともに学び成長する力を身につけます。

経験3年以上の看護職員を対象にした40日間の研修です。教育学の基礎や指導者としての役割だけでなく、学生が自ら成長できる関わり方を学びます。この長期の研修を通して、同じ目標をもつ仲間と出会うこともできます。

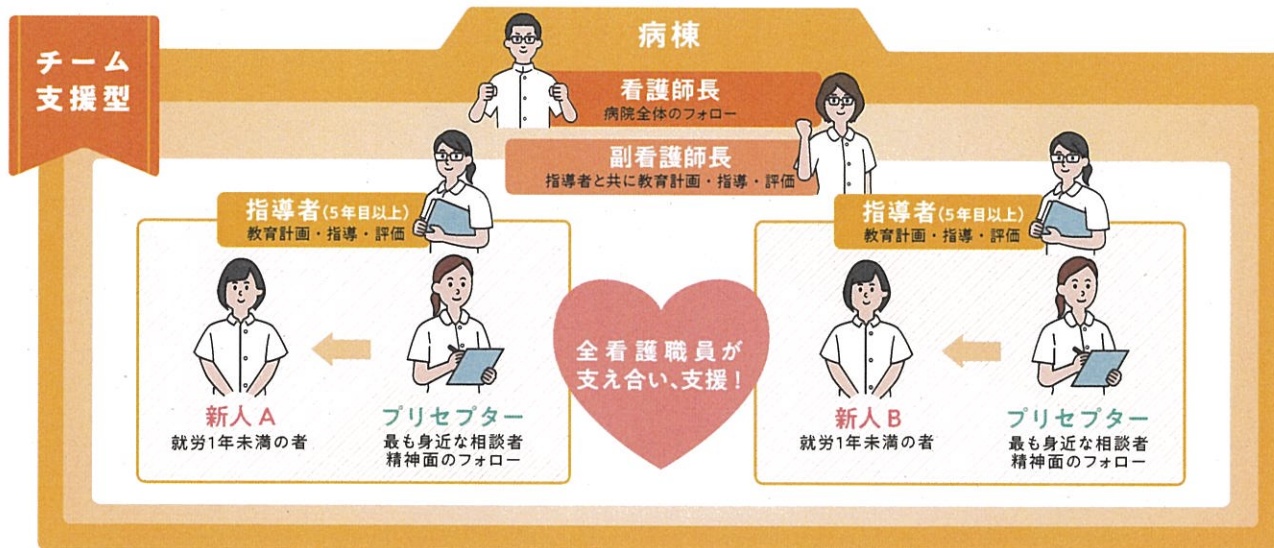
教育概念図

目指す看護職員像

霞ヶ浦医療センターが目指す看護職員像は、看護部の理念にある「常に患者様の立場に立ったあたたかい看護」と「質の高い看護」を提供できる看護職である。患者の立場に立ち、患者や家族が満足できるような質の高い看護を提供するためには、知識・技術だけでなく、多様な価値観に共感できる能力と人間の生命・尊厳・権利を尊重する高い倫理観を備えた資質をもつことが求められる。また、あたたかい看護を家族に実感していただくためには、いたわりや和やかさ、家族に関心を寄せる態度が日頃の看護に示せるようでありたい。このような知識・技術・態度のバランスのとれた看護実践能力と、常に自己研鑽・成長し、自律して自らの役割を果たせる看護職員像をめざしている。



● **教育支援体制** 病院全体で新人を支援。新人看護師一人ひとりが自律し成長していくことを支援する。



専任教育担当看護師長が1年を通して新人看護師の支援を行います。

病院全体で新人を支援します。新人看護師一人ひとりが自律し成長していける環境です。メンタル面でも同期や先輩はもちろんのこと、師長や教育担当師長、プリセプターがあたたく相談にのる体制が整っています。

先輩メッセージ / Message

01

患者一人ひとりが、安心して治療できる環境をつくる

認知機能低下を有する高齢者にとって入院は疾患の苦痛や慣れない環境により不安や混乱をきたしやすい状態となります。当院では、認知症ケアチームを中心にその人らしく安心して治療できる環境を整え、思いやニーズの支援を行っています。

認知症看護認定看護師



02

感染から患者、職員を守るための日々

様々な活動を通して感染症の予防や意識向上に取り組んでいます。また、近隣の医療施設の介護施設などと合同カンファレンスを行うなど、地域との連携にも力をいれています。

感染管理認定看護師



03

自分らしく生活できるよう支援していきたい

心不全で入院された患者さんとその家族の看護を通して、心不全増悪因子の評価およびモニタリングを行います。他職種と連携し、安定期・増悪期・終末期に応じた生活調整およびセルフケア支援を行い、自分らしく生活できるように支援しています。

慢性心不全看護認定看護師



04

患者の「食べたい」という希望を叶えてあげたい

さまざまな病気により嚥下機能が低下し、口から食べることができない患者に対し、食事の形態や摂取方法を選択し、食べる喜びや楽しさを感じてもらうため日々活動しています。

摂食嚥下障害看護認定看護師



05

認定看護師として、よりよい在宅生活へのサポートを

当院は、慢性呼吸器疾患を抱えた患者が多く通院されています。患者、家族と在宅での生活を話し合い、その人らしい生活を見出すお手伝いをしています。またスタッフへの教育的役割を担い、看護の質向上に向けて活動しています。

慢性呼吸器疾患看護認定看護師



06

患者に寄り添ったケアで「自分らしく生きる」を支える

緩和ケア=終末期のケアという印象を持たれる方も多いですが、緩和ケアの役割は最期までその人らしく生きることを支えることだと考えています。また、患者、家族のケアはもとより、看護が患者に寄り添ったケアが実践できるようサポートしています。

緩和ケア認定看護師



職場紹介

東2病棟

呼吸器内科として、肺がんや肺炎を中心に抗がん剤治療放射線治療を受ける患者の看護を行っています。また、人工呼吸器やNPPV（日侵襲的陽圧換気療法）など呼吸管理が自信をもって実践できるようになります。



西2病棟

産科と婦人科の混合病棟です。婦人科がん、子宮腺筋症など周手術期や抗がん剤治療などの看護を実践。また、出産前から両親・母親学級を通して支援し、出産後は、母乳育児を推奨した育児のサポートを行っています。



西3病棟

整形外科病棟として、肩・膝・股関節・脊椎等の周術期患者を多く受け入れています。医師・薬剤師・リハビリテーション科・栄養科・地域医療連携室など多職種と協働し、介護サービスの調整や、回復と退院に向けて支援しています。



東5病棟

外科、整形外科、口腔外科の患者の看護を行っています。HCUを5床有し、救急患者を受け入れています。術前の不安の軽減や、手術後のリハビリテーションのサポートなど、回復に向けての看護に取り組んでいます。



西5病棟

循環器内科、総合内科、呼吸器内科など内科の患者を中心に、急性期から終末期まで幅広い患者を受け入れています。検査や治療を受ける患者も自宅や施設への退院調整が必要な患者も安心して医療が受けられるよう親しみの心をもって看護を実践しています。



外来

通院治療室では、化学療法穿刺看護師（院内認定）が、専門的な知識・技術を身につけ、患者が自宅で治療を継続できるよう支援しています。また、継続看護を行うことで地域と連携を図り、安心した療養を支えています。



手術室

患者が安心、安全に手術を受けられるように、術前訪問術後疼痛管理を行い詳細な情報を行い、患者と顔の見える関係づくりに努めています。また、麻酔科医師と連携し緊急・臨時手術に対応できるよう迅速に対応しています。



看護師の1日

看護処置・ケア

点滴の準備。
間違いのないように
しっかりと指差し
チェックで確認。



検温

担当の患者を巡回。
検温などをしながら、
コミュニケーションを
はかります。



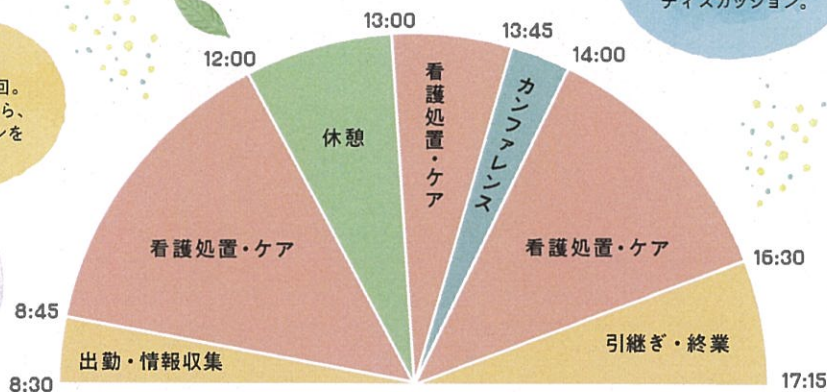
カンファレンス

患者の状態の共有や
経過、今後の方針を
ディスカッション。



引継ぎ

夜勤者へ患者の
気になることや
細やかなケアなど
を引き継ぎます。



子育て支援

出産・育児手当の支給

出産費や出産附加金が生給されます。また、産前・産後休暇中や、育児休業中には共済掛金(保険料負担)は免除されます。

出産・育児にかかわる休暇・休業の取得

産前・産後休暇や育児休業の取得が可能です。

育児短時間勤務制度

お子さんが小学校に就学するまでの期間「短時間勤務」や1日につき2時間以内の「育児時間」の制度があり、無理のない働き方を選んでいただけます。

院内保育所

病院の敷地内にある保育所は、多くの看護師が利用しています。



充実の休暇制度

休日は4週8休制。この他に、祝日や年末年始及び年次休暇、特別休暇(リフレッシュ休暇、結婚休暇、看護・介護休暇等)があります。

全国140病院のネットワーク

霞ヶ浦医療センターは北は北海道、南は沖縄まで全国6グループ140病院のネットワークがある国立病院機構に所属しています。人生設計や看護の専門スキルを高めながらキャリアアップするための異動が可能です。

看護師寮

快適な一人暮らしを応援する寮を完備。(1K 4,100円/月)



育児支援 ～子育て中の先輩看護師からのメッセージ～



家庭も、キャリアも、両立できる仕事環境。

家庭と仕事を両立し、長くキャリアを重ねている先輩たちがとても多い霞ヶ浦医療センター。イキイキと自分らしく活躍する先輩たちの姿は、入職当時から「結婚してもずっと働き続けたい」と考えていた私の目には、とても頼もしく映りました。現在では私もママになり、3人の子育てに奮闘しています。病院の敷地内に保育園があるので、産休後はとてもスムーズに復帰できました。子育てを経験したママ看護師がとても多く、子育てに理解のある職場。時短勤務制度なども整っていますし、長く働きたい方にはぴったりの仕事環境だと思います。



ACCESS MAP



アクセス方法

【電車でご来院される場合】JR常磐線土浦駅下車、西口より徒歩約25分

【バスでご来院される場合】JR常磐線土浦駅、西口より駅前バスターミナル6番乗り場より「桜ニュータウン又は水海道駅」行き乗車(約10分)『国立病院入口』下車

【タクシーでご来院される場合】JR常磐線土浦駅より片道 約730円～820円

【お車でご来院される場合】常磐高速道路:桜土浦インターから約10分(5km)・土浦北インターから約15分(7km)つくば駅から約20分(10km)

各主要駅から
土浦駅までの
所要時間

特急 **50** 分
(普通 80分)

東京駅



土浦駅

特急 **30** 分
(普通 50分)

水戸駅

お問合せ先

電話 029-822-5050(代表)
庶務係長または副看護部長迄

Eメール 201-recruit@mail.hosp.go.jp

WEB サイトはこちらから

霞ヶ浦医療センター 検索

<https://kasumigaura.hosp.go.jp>

